



# アユ情報

第3号

平成28年4月18日  
栃木県水産試験場

## 1. アユ<sup>そ</sup>遡上情報

アユの遡上状況についてお知らせします。

### 那珂川の状況 (4/18 現在)

- ・茂木地区で、先週に引き続き遡上を確認しました (4/15)。



調査場所 (木須川合流付近)



採捕された天然遡上アユ

<茂木地区での定期調査結果>

平成28年				平成27年			
日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)	日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)
4月1日	15.0	12.4	94.5				
4月8日	15.1	9.0	94.0				
<b>4月15日</b>	<b>17.0</b>	<b>12.7</b>	<b>94.0</b>				
				4月22日	15.2	6.2	78.5
				4月28日	19.7	0.5	78.5
				5月7日	19.0	3.3	98.1
				5月14日	19.8	7.5	88.0
				5月21日	21.0	14.0	81.1

\*投網1人1時間あたりに換算した採捕尾数

## 近県の状況（4/18 現在）

- ・茨城県内の久慈川では 2/23 に堅磐堰（河口から約 8km）で遡上が確認されています

茨城県水産試験場内水面支場

H28 年久慈川・那珂川アユ遡上速報第 1 号

- ・多摩川のガス橋付近では、3/23 から遡上が確認されています。

→4 月 17 日までの累計遡上数：9,724 尾（H27 年同時期：12,069 尾）

東京都島しょ農林総合研究センター 平成 28 年アユ遡上調査

- ・荒川の秋ヶ瀬取水堰では、4/6 から遡上が確認されています。

→4 月 14 日までの累計遡上数：15,527 尾（H27 年同時期：1,965 尾）

利根導水総合事業所：平成 28 年度の秋ヶ瀬取水堰稚アユ遡上状況

## 豆知識～カワウは黒いテグスが見えない？～

カワウは、約 85cm（2kg）ほどの大型の鳥で、1 日に約 500g の魚類を食べます。水中での動きは素早く（最大で秒速 4.7m）、狙われた魚はほとんど逃げ切れないと考えられています。県内には約 2 千羽が生息しており、毎年 1 千羽ほどを駆除していますが、繁殖力の強さと県外からの移入もあり、個体数は増加傾向にあります。



那珂川における黒テグスの設置例

カワウによる水産被害を減らすためによく行われているのが、透明なテグスを河川に設置する方法です。しかし、カワウは学習能力が高く、すぐ馴れてしまうため、効果が長続きしないのが悩みの種でした。そこで、近年注目されているのが黒いテグスです。黒いテグスはカワウから見えにくいため、これが河川に設置されていると、飛来したカワウが気づかずにテグスに接触して驚きます。また、何に接触したのかが分からないため、学習することができません。そうすると、いつまでも怖がって河川に飛来しにくくなるようです。

ただし、黒いテグスは人からも見えにくいため、設置する際には、黒いテグスのところどころに目印を付けたり、看板を立てることも必要です。

連絡先 栃木県水産試験場

電話 0287-98-2888 FAX 0287-98-2885

ホームページアドレス <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/index.html>